

2022年度（令和4年度）

ケアハウスうららか事業計画

基本理念

入居者の人格の尊重及び自由と尊厳を守り、自立した質の高い生活支援を行う。

運営方針

1. 入居者処遇

入居者情報の徹底

- ・ 高齢化する入居者の緊急時に適切に対応できるようフェイスシート（入居者基本情報）の更新に努め、過去の入院や既往歴、現在の通院・服薬等の最新情報を把握し、職員間の情報共有に努める。
- ・ 入居者の身体・生活状況をアセスメントし、必要と認められる要介護者等に関しては個々のケアプラン（生活支援計画）を作成し、現在の状況の維持・向上に努める。定期的にケース会議を行い、入居者が適度な目標を持って生活ができるよう支援する。

介護予防

- ・ 入居者の個別ニーズの把握に努め、介護予防に視点をあつたレクリエーション・健康体操・介護予防トレーニングなどの実施により、楽しい雰囲気の中で体力の増進・維持ができるよう支援する。

生き甲斐対策

- ・ 趣味・特技を生かした介護予防トレーニングなどを取り入れ、役割・生き甲斐を持った充実感のある生活を送ることができるよう支援する。
- ・ 悩みや不安に対する相談には迅速かつ適切に対応し、入居者間や家族等と連携をとり、解決に向けて支援に努める。

食 事

- ・ 個々人の嗜好に配慮した食事を提供するとともに、個人の身体状況に合わせた栄養管理を行い、行事や祝祭日等には、旬の食材を多く取り入れた季節感あふれる食事の提供に努める。（別表1）

新型コロナ対策

- ・ 入居者に手洗い・うがいの励行、アルコールによる手指消毒、共用スペースでのマスク着用を呼びかけ、また体調不良時の早期報告を求める等、感染対策に努める。
- ・ 玄関・廊下・食堂などの定期的な消毒に努める他、感染状況等を踏まえ面会や外出の制限を行う。

2. 行事計画

入居者がケアハウス内で楽しく生き甲斐を持って生活を送ることができるよう毎月の行事として誕生会等を実施する他、適宜状況を勘案して事業や行事（別表2）を行う。

3. 施設運営管理

2022年度の予算執行にあたり、施設・設備機器等の経年による劣化や老朽化による臨時的な修繕費の執行も懸念されるが、今後とも、予算の執行にあたっては計画的な執行に努め、安定的な自立経営を目指していく。

4. 施設・設備整備

- ・ 運動器具や娯楽設備等を備え、入居者の運動機能向上・維持に努め、少しでも長く当施設において自立した生活が送れるように支援に努める。
- ・ 建物の諸設備・備品等の修繕に適時対応し、また、計画的な防災対策にも努め、安全で快適な施設環境の維持に努める。

5. 職員処遇

- ・ 職員の定着率や仕事に対する意欲の向上などのために収支を見ながら給与の改善や福利厚生充実の充実に努める。
- ・ 職員の自己啓発の為に社会福祉主事や介護福祉士等の資格取得を積極的に支援する。
- ・ 入居者に対するサービスのレベルアップと職員の資質向上を目的として、外部研修に積極的に参加させるとともに内部研修も必要に応じて随時行う。

《 外部研修、会議等（実施未定を含む） 》

月	研 修 、 会 議 等
6	・ 札幌市養護・軽費老人ホーム職員交流研修会
7	・ 北海道デイサービスセンター研究協議会
9	・ 全国軽費老人ホーム協議会北海道ブロック職員研究会
1 2	・ 札幌市豊平区防火管理者協議会 普通救命講習 ・ 結核・感染症研修会
1	・ 第1回全国老人福祉施設大会・研究会議（合同大会）〔栃木県〕
2	・ 札幌市豊平区防火管理者協議会 防火研修 ・ 2022年度 社会福祉施設管理・運営セミナー
3	・ 特定（多数）給食施設の研修会

上記以外の研修についても積極的に参加させスキルアップに努める。

《 内部研修・委員会スケジュール 》

月	研 修	委 員 会	対 象		内 容
			ケア	デイ	
4	施設運営管理研修				「倫理規程」 「就業規則」等の規程類
5	感染症予防研修 健康管理研修	感染症対策委員会 身体拘束防止検討委員会			「感染予防対応マニュアル」 「健康管理マニュアル」
6	非常時対応研修	事故防止検討委員会			避難訓練実施後に行う 「非常時の対応マニュアル」
7	事故対応研修				施設内でおこった事例報告 「事故防止対応マニュアル」
8	プライバシー保護研修 苦情対応研修	感染症対策委員会 身体拘束防止検討委員会			「プライバシー保護マニュアル」 「個人情報管理規定」 「苦情対応マニュアル」
9	救命・救急研修				「救命・救急マニュアル」
10	非常時対応研修	事故防止検討委員会			避難訓練実施後に行う 「非常時の対応マニュアル」
11	感染症予防研修	感染症対策委員会 身体拘束防止検討委員会			「感染予防対応マニュアル」
12	デイサービス研修				「入浴介助マニュアル」 「食事ケアマニュアル」 「排せつ介助マニュアル」 「送迎介助マニュアル」
1	認知症対応研修				「認知症対応マニュアル」
2	虐待防止研修 身体拘束研修	感染症対策委員会 身体拘束防止検討委員会			「感染予防対応マニュアル」 「健康管理マニュアル」
3		事故防止検討委員会			
採用時					「新任職員研修マニュアル」

(別表1)

2022年度 行事食計画

(ケアハウス)

ケアハウスの誕生日会は毎月開催し、食事には旬の食材を使い季節感ができるよう考慮する。
入居者からの意見を参考に希望に沿った食事づくりに努める。

月日	行事	主な料理	月日	行事	主な料理
4月1日	開設記念祝賀会	刺身・天ぷら	10月31日	ハロウィン	かぼちゃスープ
4月29日	昭和の日	赤飯	11月3日	文化の日	カニめし
5月4日	みどりの日	茶蕎麦	11月16日	いくら丼の日	鮭いくら丼
5月5日	こどもの日	柏餅	12月8日	鍋の日	鍋焼きうどん
7月13日	ジンギスカン	ジンギスカン	12月22日	冬至	南瓜のいとこ煮
7月18日	海の日	エビピラフ	12月23日	クリスマス忘年会	チキンライス
7月23日	土用の丑	鰻丼	12月31日	大晦日	年越し蕎麦、 松花堂弁当
8月7日	七夕	七夕三色素麺	1月1日	元旦	赤飯、おせち
8月9日	夏祭り	焼き鳥、焼きそば	1月5日	新春お楽しみ会	松花堂弁当
9月7日	収穫祭	うららか産じゃがいも	1月7日	七草	七草粥
9月10日	十五夜	お月見団子	2月3日	節分	助六寿司
9月16日	敬老記念祝賀会	生寿司	2月14日	バレンタインデー	チョコケーキ
9月23日	秋分の日	おはぎ	3月3日	ひな祭り	ちらし寿司
10月10日	スポーツの日	カツカレー	3月14日	ホワイトデー	ホワイトシチュー
10月26日	秋刀魚の炭焼き	秋刀魚	3月21日	春分の日	おはぎ

* 上記の他、毎月誕生会を実施する。

(デイサービス)

デイサービスでは毎月「特別食」と題したごちそうの日を設け、季節感や食べる楽しみを感じてもらおうと共に、喫食率の向上を目指す。

月日	行事	主な料理	月日	行事	主な料理
4月1日	開設記念祝賀会	刺身・天ぷら	12月8日	鍋の日	鍋焼きうどん
7月18日	海の日	エビピラフ	12月22日	冬至	南瓜のいとこ煮
8月9日	夏祭り	焼き鳥、焼きそば	12月23日	クリスマス忘年会	チキンライス
9月7日	収穫祭	うららか産じゃがいも	1月5日	新春お楽しみ会	松花堂弁当
9月16日	敬老記念祝賀会	生寿司	1月7日	七草	七草粥
10月10日	スポーツの日	カツカレー	2月3日	節分	助六寿司
10月26日	秋刀魚の炭焼き	秋刀魚	2月14日	バレンタインデー	チョコケーキ
10月31日	ハロウィン	かぼちゃスープ	3月3日	ひな祭り	ちらし寿司
11月16日	いくら丼の日	鮭いくら丼	3月14日	ホワイトデー	ホワイトシチュー

毎月、特別食と題した行事食を実施。

(別表2)

2022年度 事業計画表(ケアハウスうららか)

	行 事 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
定例行事	誕生会													月1回
	買物外出(アークス・ルーシー)													未定
	茶話会											(節分)	(雛祭)	未定
	介護予防トレーニング													未定
	手芸の会													未定
年間行事	近隣バスレク・バスツアー		(桜梅)					(紅葉)						未定
	社会見学													未定
	夏祭り・花火大会													未定
	敬老祝賀会													年1回
	外食ツアー(寿司・ラーメン等)													未定
	文化祭													年1回
	クリスマス・忘年会													年1回
	新春お楽しみ会													年1回
	ワインパーティー													未定
	きらく会(ゲーム大会・演芸交流会)							(ゲーム)					(演芸)	未定
	開設記念祝賀会													年1回
	麻雀大会													未定
その他	避難訓練													年2回
	収入申告書の提出													年1回
	住民集団検診							○						年1回
	インフルエンザ予防接種								○					年1回
会議関係	全体交流会													未定
	フロアー懇談会							○						年1回

未定の事業については、新型コロナウイルスの感染状況等によって、実施の可否を個別に検討する。
また、実施する事業、行事についても、感染状況等を踏まえ内容を十分精査する。

2022年度（令和4年度）

うららかデイサービスセンター事業計画

基本理念

利用者の人格の尊重及び自由と尊厳を守り、利用者本位のサービスを提供する。

運営方針

1. 利用者処遇

介護保険法におけるケアプランに基づき、利用者や家族のニーズに合わせた通所介護計画書を作成し、的確な援助、支援に努める。

悩みや不安に対する相談には迅速かつ適切に対応し、家族や医療機関、ケアマネジャー等とも緊密に連携し、個人の悩みに耳を傾け、精神的なサポートに努める。

利用者の身体状況も年齢と共に低下しつつあるため、個々人の過去の入院、既往歴、通院、服薬状況等をフェイスシートに記録し把握することに努める。

魅力あるプログラムの組み立てと、利用者同士又は利用者と職員とのコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、デイサービスを利用することにより孤独や孤立を解消し、地域社会へ積極的に参加できるように援助、支援することに努める。

利用者がデイサービスを利用している間、介護する家族等の身体的・精神的負担を軽減することにより利用者が在宅生活を維持できるよう支援する。

栄養バランスを考慮し、旬の食材を多く取り入れた季節感あふれる食事の提供に努める。
（別表1）

2. 行事計画

利用者楽しく、少しでも長く当施設を利用してもらうために、リハビリを兼ねた機能訓練、体操、リフレッシュを伴うレクリエーション等を行い、毎月の行事として誕生会を実施する他、適宜状況を勘案して事業（別表3）を行う。

3. 施設運営管理

設備・備品類の老朽化、更に人件費などの処遇改善等必要経費の増加が見込まれる中、依然、利用者収入の減収傾向が続いている。予算の執行にあたっては比較的困難な面もあるが、引き続き収支バランスを考慮した適切な予算管理に努め、安定的な自立経営を確立する。

利用者獲得のため、居宅介護支援事業所・地域包括支援センター及び町内会等にパンフレットや無料体験の案内を配布するなど積極的にPRを行う。

4. 施設・設備整備

運動器具や娯楽設備等を備え、利用者の運動機能の向上・維持に努め、少しでも長く在宅の生活のできるように努める。

建物や備品等に修繕が発生した場合はすみやかに対応し、安全で快適な施設環境の維持に努める。

利用者の健康面を考慮し、心地良く安心して利用されるよう、季節に応じ空調等の環境を整えていく。

(別表3)

2022年度 事業計画表(うららかデイサービスセンター)

	行 事 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
定例行事	誕生会													月数回
	特別食													月1回
	手すり体操・ゴム体操・機能訓練													毎日
年間行事	近隣バスレク		桜・梅			森林浴		紅葉						未定
	買い物外出													希望者のみ
	八紘学園アイスクリームツアー													未定
	運動会													未定
	野外活動(市内施設等)													未定
	ジンギスカンパーティー													未定
	夏祭り													
	クリスマス会													
	節分(豆まき)													
	ひな祭り(甘酒・桜餅)													
	外食ツアー(回転寿司等)													
外部余興(手品・音楽等)													不定期	
その他	職員会議													月1回
	避難訓練													
ゲ ー ム	・ 輪投げ ・ グランドゴルフ ・ スロットボール ・ ミニボウリング ・ パワーボウリング ・ ディスカスボード ・ ナンバーストライク													
	・ 風船バレー ・ 卓上ホッケー ・ ホワイトビンゴ ・ シャフルゴルフ ・ 床ペタンゲーム ・ お手玉投げゲーム ・ お正月遊び(百人一首等)													
	・ カーリング ・ 物送りゲーム ・ 言葉探しゲーム ・ 絵合わせゲーム ・ ターゲットリング ・ その他手作りゲーム													
工 作	・ 4月:鯉のぼり工作 ・ 7月:七夕短冊作り ・ 11月:クリスマス工作 ・ 12月:お正月工作 ・ 3月:ひな祭り工作													

* 未定の事業については、新型コロナウイルスの感染状況等によって、実施の可否を個別に検討する。

2022年度（令和4年度） 資金収支予算計算書

（自） 2022年4月 1日 （至） 2023年 3月 31日

社会福祉法人 万葉閣拠点区分

（単位:千円）

勘定科目		サービス区分			拠点区分計		
		本部	ケアハウス	デイサービス			
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	0	0	33,200	33,200	
		介護報酬収入	0	0	28,000	28,000	
		利用者負担金収入	0	0	3,200	3,200	
		食費収入	0	0	2,000	2,000	
		老人福祉事業収入	0	82,807	0	82,807	
		利用料収入（事務費・生活費・管理費）	0	46,500	0	46,500	
		利用料収入（上下水道・電気料）	0	3,200	0	3,200	
		補助金事業収入	0	33,107	0	33,107	
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0	
		経常経費寄附金収入	0	0	0	0	
	受取利息配当金収入	5	0	0	5		
	その他の収入	695	0	0	695		
	雑収入	695	0	0	695		
		0					
	事業活動収入計(1)	700	82,807	33,200	116,707		
	支出	人件費支出	人件費支出	2,400	26,180	26,845	55,425
			役員報酬支出	2,400	0	0	2,400
職員給料支出			0	17,500	13,500	31,000	
職員賞与支出			0	4,900	4,400	9,300	
非常勤職員給与支出			0	0	4,900	4,900	
派遣職員費支出			0	0	600	600	
退職給付支出			0	230	445	675	
法定福利費支出			0	3,550	3,000	6,550	
事業費支出			0	25,112	5,450	30,562	
給食費支出			0	12,500	1,300	13,800	
保健衛生費支出		0	460	100	560		
教養娯楽費支出		0	400	200	600		
水道光熱費支出		0	7,800	1,000	8,800		
燃料費支出		0	3,902	1,000	4,902		
消耗器具備品費支出		0	50	50	100		
賃借料支出		0	0	800	800		
車輛費支出		0	0	1,000	1,000		
事務費支出		100	27,570	1,960	29,630		
福利厚生費支出		0	80	100	180		
旅費交通費支出		70	30	30	130		
研修研究費支出		30	30	30	90		
事務消耗品費支出		0	700	100	800		
印刷製本費支出		0	100	50	150		
修繕費支出		0	1,500	100	1,600		
通信運搬費支出		0	400	100	500		
会議費支出		0	50	30	80		
広報費支出		0	0	50	50		
業務委託費支出	0	22,000	910	22,910			
手数料支出	0	530	10	540			
保険料支出	0	100	300	400			
賃借料支出	0	1,200	100	1,300			
保守料支出	0	550	0	550			
渉外費支出	0	0	0	0			
諸会費支出	0	200	50	250			
雑支出	0	100	0	100			
支払利息支出	0	0	0	0			
事業活動支出計(2)	2,500	78,862	34,255	115,617			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,800	3,945	1,055	1,090			
施設整備等	収入	施設整備等収入（積立金取崩収入）	0	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	
	支出	施設整備等支出	0	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	
		固定資産取得支出（器具及び備品取得）	0	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0			
その他の活動	収入	サービス区分繰入金	1,800	0	1,495	3,295	
		その他の活動収入計(7)	1,800	0	1,495	3,295	
	支出	積立資産支出（退職給付引当資産）	0	650	440	1,090	
		サービス区分間繰入支出	0	3,295	0	3,295	
		その他の活動支出計(8)	0	3,945	440	4,385	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,800	3,945	1,055	1,090			
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0			